

私の勉強方法

－時事通信社「内外情勢調査会」大田原支部での講演内容－

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。

開倫塾の塾長の林明夫です。今朝も開倫塾の時間を聴いて頂いて有り難うございます。

2. 大田原市で 12 月 3 日火曜日に、時事通信社主催の内外情勢調査会がありまして、何名かお集まりになった皆さんの前で私が講演させていただいた内容を、要点だけかいつまんでお話しさせていただきます。

3. 主催者から依頼されたテーマは何と「私の勉強法」。私がどのように勉強しているかを述べろというものでした。放送をお聴きの皆さんにも参考になるかもしれませんのでお話しします。運転中の皆さんはゆっくりお聞き下さい。

4. わたし自身の勉強の中で大切にしていることはいくつかありますが、まず「新聞を読む」ことです。私はいくつかの新聞を読んでいます。下野新聞、読売新聞、朝日新聞、日本経済新聞、毎日新聞、東京新聞、産経新聞とたいていの新聞はとって読んでいます。地元新聞の「両毛新聞」「織姫新聞」全部は読み切れませんので、できるだけ興味のあるところだけ読んでいます。特にコラムが好きです。読売新聞では「編集手帳」、下野新聞でしたら「平和塔」など。素晴らしい文章がコラムにはたくさんあります。

5. それから英語の新聞も購読しています。朝日新聞系の「Herald Tribune」と、「THE DAILY YOMIURI」の 2 紙をとっています。日本語でよくわかっている記事だけ英語で読んでいます。そうすると日本語で意味は分かっているので英語で読むのが楽です。皆さんにお勧めしたいのが、新聞を読んで英語を少し勉強したいと思ったら、自分でよく分かっている内容について英字新聞を読むということです。特に英語検定の 2 級を取得したら、家で購読している新聞の英字新聞を毎日とって日本語の新聞を一日一時間以上、一面から読み続けて充分内容が分かったことについて英字新聞を一時間読むことが英語を身に付ける上でおもしろい方法のひとつだと思います。これなら楽にできますし、長続きする英語の勉強方法ですので、ぜひ試して下さい。

6. それからいろいろな雑誌も読んでいます。私が一番おもしろいと思うのは、「選択」と「フォーサイト」という雑誌です。二つとも書店では売っていません。直接購読で毎月一回郵送されてきます。とてもおもしろい内容です。10 数年読んでいます。特に「選択」は 14 ～ 15 年読んでいます。

新聞社等の論説員の方が中心となりお書きになっているので、「記事をこのような切り口でなぜ書くのか」ということが非常によく分かっておもしろい。「フォーサイト」も非常に多角的なところから取り上げていておもしろい。三井物産戦略研究所に寺島実郎先生がいます。私は寺島先生からここ 6 年間ほど 1 ～ 2 ヶ月に一度位ずつ、ずーっと教えて頂いております。「フォーサイト」にはその寺島先生がよく書いています。よく知っている人が書いている雑誌を読むのもおもしろいです。

7. 英語の雑誌では「The Economist」というイギリスの週刊の経済雑誌が一番おもしろいかなと思います。「TIME」、「NEWS WEEEEK」もとっています、そちらの方は日本でいうと「サンデー毎日」とか、「週刊朝日」のような内容レベルです。ただ、「The Economist」が一番おもしろいのですが、内容が難しいので、自分で意味が分かっている内容の記事しか今のところよく分かりません。

8. インターネットもよく見えています。一番よく見ているのは自分で作っている「開倫塾のホームページ」です。皆さんもまだご覧になっていない方は是非見て下さい。「開倫塾のホームページ」は以前はほとんど毎日更新していましたが、今現在では都合で週に 1 ～ 2 回更新です。「林 明夫」という私のページもあります。「開倫塾」で検索して頂くとでてきます。<http://www.kairin.co.jp> でてきますので良かったら是非見て下さい。この放送の内容も録音テープを文章に起こして頂いて、だいたい私のページに入るようになりました。

9. 一押しは「首相官邸」というホームページです。これは大変勉強になります。小泉首相がお話したこと、「経済財政諮問会議」でなにが議論されているか等、資料を含めて全部はいつていますので、この「首相官邸」のホームページは是非ご覧になって下さい。政治に関心のある方、政治に関心の無い方も含めて全員にお勧めします。

10. 私はいろいろな産業政策とかも好きです。「通商産業研究所」という「通商産業省」の付属の研究所で「RIETI」「リエティ」のホームページが非常におもしろくてためになります。「これから先世の中がどのように変わっていくのか」を「通産省」で考えた「最先端のこと」がどんどん入っています。これから先は、ビジネス向きの「ビジネス図書館」が大事だということも以前お話ししたと思いますが、それについてもそこで勉強させて頂きました。メインバンクのコーポレートガバナンスや制度設計で有名なスタンフォード大学教授の青木昌彦先生が所長になって以来、素晴らしい研究活動をしています。

11. 「経済協力開発機構」(OECD)の東京事務所のホームページも私は好きです。「OECD」諸国は調査団を各加盟国に派遣して、例えば「日本の経済、日本がこれからどのようになるべきか」というレポートを定期的にだしています。このあいだは日本の経済の見通し、日本についての調査研究レポートが発表されました。日本政府が取り組みべきことが詳細に示され非常におもしろいです。

12. 私はいろいろな勉強会に参加しています。できるだけ自分の興味、関心、勉強するテーマにあった勉強会に月に 1 回～2 回参加するとおもしろいです。そのためにはまず自分の興味にあった、勉強したいテーマを決めると良いと思います。そして、やさしいところから、ドンドンどんどん難し

いところまでいく。市町村レベルから栃木県のレベル、国のレベルにいて世界的なレベルまで考えるというように。世の中にはいろいろな考え方、やり方があります。絶えず自分を高めることが大事。皆さんは忙しくて勉強する時間がないと思いこまずに、勉強する時間を少しでも作ることで。「私はいったい今何をやっているのだろう」「この事について自分以外の人はどのように考えているのだろう」ということなど、時間を作って考える。そうするといろいろなことがおもしろく勉強できます。一人でもいいから励まし合う仲間をつくること。「同じ志に向かって勉強しているのだ」という励まし合う仲間を一人でも多くつくり、切磋琢磨しあい、知性を磨き合うことが、人生を生きるうえで素晴らしいことではないかと思います。私も一所懸命勉強しますので、皆さんも勉強して下さい。今日は、大田原市の時事通信社の内外情勢調査会で先日話したことをお話ししました。

13. 車を運転している皆さんはくれぐれも前の車に追突しないように、車間距離を十分とって運転して下さい。特に高速道路で前の車が急ブレーキを踏んだ瞬間、皆さんの車と後続の車が全部玉突き衝突になって大惨事になりますので、くれぐれも追突しないように前の車と車間距離を十分とって下さい。御願います。